NEWS RELEASE

2025 年 11 月 11 日

「中国 R&D センター」開設を決定

家電、IoT、ロボティクス、システム等の研究・開発を加速

アイリスオーヤマ株式会社（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：大山 晃弘）は、中華人民共和国（以下、中国）広東省深圳市に、研究・開発拠点となる「中国 R&D センター」を開設することを決定しました。開設は 2026 年 1 月を目指します。

当社は、1996 年に中国・遼寧省に大連工場を竣工して以来、中国国内に 10 工場を有しています。特に大連工場は、当社の重要な生産拠点であるマザーファクトリーとして、家電・LED 照明・プラスチック製品・木製品・不織布・法人向け清掃ロボットのハードウェアなどを生産しています。一方で、製品の研究・開発を担う R&D センターは、これまで日本国内に 3 拠点を有しており、製品の各種設計業務、デザイン、品質管理などを行うことで組織間の連携を強化しています。

今回新設する「中国 R&D センター」では、家電、IoT、ロボティクス、システム等に関わる基礎研究から開発を行う予定です。生産工場に近い中国国内に新たな研究・開発拠点を開設することで、よりスピーディな製品開発を実現します。

また、開設に際し、技術職を中心に現地採用を強化し、現地技術者や日本人留学生を対象に新卒・中途採用を行います。2025 年 10 月 20 日から 25 日には、上海・大連エリアの中国国内の 3 拠点で、当社主催の「中国キャリアフォーラム」を開催し、会社説明会と面接会を実施しました。2026 年卒の新卒採用においては 15 名程度の採用を計画しており、日本での研修期間を経て「中国 R&D センター」へ配属予定です。

当社は、今後も積極的な研究・開発を促進することで、ユーザーインの製品開発を行います。

■中国 R&D センター 概要

所在地：広東省深圳市羅湖区桂園街道紅村社区深南東路 5002 号　信興広場メインビル 39 階
開設日：2026 年 1 月（予定）
機　能：家電、IoT、ロボティクス、システム等の研究・開発